

序	寺野 稔	
第1部 リサイクルとアップサイクル		
日本プラスチック工業連盟のプラスチック資源循環の取組について	加藤 英仁	2
オレフィンメタセシス重合による分解・ケミカルリサイクル可能なバイオベースポリエステル合成	野村 琴広	7
プラスチックの高品質リサイクルを促進する取り組み	伊崎 健晴	10
プラスチック包装のリサイクル性向上に向けて—PEモノマテリアル包装向け材料「スミクル®」の開発—	伊藤 瑛子	13
ポリエチレンの資源循環—現状と将来—	五十嵐 敏郎	16
リサイクルポリプロピレンの流動性・耐衝撃性改良材	宮崎 伸彦	24
精密熱分解によるポリプロピレンのケミカルリサイクル	佐々木 大輔	26
PP系加飾フィルム材料 その特徴と展望	内田 智樹	30
コラム ケミカルリサイクルの今後	郷 茂夫	34
第2部 触媒・重合と新規ポリマーの合成		
Ni/MAO系を用いたエチレン重合における酸素変性の影響	田中 亮、十河 健二、 駒口 健治、阿江 一樹、 原田 茄生、中山 祐正、 塩野 毅	36
軟X線発光分光器(SXES)によるチーグラマー・ナッタ触媒の キャラクタリゼーション ～Ti-L発光観察による化学結合状態分析～	齋藤 雅由、檜村 寛、 片岡 拓雄、村田 昌英、 山田 浩之、作田 裕介、 高橋 秀之	41

第3部 構造解析と材料改質		
重水素化プローブ法を用いた特定分子量成分における 変形挙動の直接観察	木田 拓充、田中 亮、 塩野 毅、竹下 宏樹、 徳満 勝久	52
急速冷却法により作製した シンジオタクチックポリプロピレン(sPP)ゲルの力学物性と構造	前田 知貴、堀田 篤	58
直鎖アルコールおよび直鎖アルカンの 高密度ポリエチレンへの添加効果	伊藤 麻絵、松平 希咲、 河野 公一、比江嶋 祐介、 新田 晃平	63
ポリプロピレンブレンドにおける伸長流動特性の制御	山口 政之	69
液状ポリオレフィン製品の特長と改質剤用途展開	金谷 浩貴	73
新規 β 晶核剤によるポリプロピレンの高性能化	正井 省吾、上田 直人、 堀越 隆裕	78
ケミルミネッセンスを用いた酸化度定量法について	佐藤 哲、田沼 逸夫、 山田 理恵、細田 覚	82
微量低結晶成分がアイソタクチック PP の 物理的性質に与える影響	和田 透、北林 虎朔、 Patchanee Chammingkwan、 谷池 俊明	85
コラム 生成系 AI は研究開発を加速するか？	谷池 俊明	92
第4部 ポリオレフィン産業と新技術の研究開発の動向		
環境に配慮したプラスチック代替素材開発における科学コミュニ ケーションを応用したテクノロジーアセスメント(TA)の可能性	小林 俊哉	94
コロナ禍3年間における Matching HUB 出展者の意識の変化	中田 泰子	101
第5部 統計と調査		
ポリオレフィンの需給動向レビュー (2023年8月まで)	編集部(編集委員：郷)	104
ポリオレフィン関連統計・調査 (2023年編)	編集部(編集委員：郷)	108
編集後記	編集部；寺野、谷池、郷	128
運営委員名簿		129